後援会会長　歓迎の辞
「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である」
（ヨハネによる福音書１５章５節）

新入生の皆様、福岡女学院大学・短期大学部・大学院ご入学誠におめでとうございます。また、御父母をはじめとする保証人の皆様、心よりお慶び申し上げます。福岡女学院後援会を代表し、心からお祝い申し上げます。

２０１９年から新型コロナウィルス感染の影響により一切が停止するかのように、日常の活動、学校生活、行事活動ができなくなり、私たちに厳しい現実が突き付けられました。また新たな年を迎え、長く続いたコロナ禍が少し落ち着いて来たかのように希望が見えて来た矢先、オミクロン株の驚異的な増加、ロシアのウクライナ侵攻による戦争等、再び恐れと不安と未来に対する希望を失わせるかのような状況が私たちの前にあります。

しかし改めてこの時こそ、目に見えるものではなく、「今本質的なものは何か」を問う必要があるかと思います。

冒頭に掲げました聖書のお言葉、「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かな実を結ぶ。わたしから離れては、あなたがたは何もできないからである」（ヨハネによる福音書　１５章５節）は、女学院がめざす人間像です。イエス・キリストにつながれて、愛をもって神を畏れ隣人と共に生き、豊かな実を結ぶことが求められています。過去の歴史の中で、キリスト者は、困難や闘いの中で、このみ言葉によって信仰が支えられ、教会が形成され、社会にも多大な良い影響を及ぼしてきました。ぜひ、この女学院生活の中で勉学に励まれると共に聖書に触れる時間を大切にして頂きたいと思います。そこで全ての人々の救い主なるイエス・キリストと出会い、神の愛に触れ、その愛によって隣人を支え、生かし、友人・知人を助ける者となって頂きたいと願います。そのことが今の困難を乗り越える秘訣であり、大学・短大・大学院の生活が本当の意味で充実していくことになるでしょう。その為に保証人一同、皆さんを見守っております。

最後に大学・短大・大学院での限られた学びの時が、新入生一人一人の生涯にわたる貴重な財産となりますよう、また共に歩まれるご家族の皆様の御祝福を祈り、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

２０２２年４月２日
福岡女学院後援会長　宇山誉